

平成17年度 建設コストの計画と実績

(単位:百万円)

道路名(区間名)	債務引受限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績) (B)	(B)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
高速自動車国道東九州自動車道 北九州JCT～苅田北九州空港IC新設事業 8.2km	9,739	8,083	1,656	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も電波障害対策や工事に伴う家屋損傷事後補償といった事業損失補償等の残事業を平成18年度に引続き実施する必要があること等により、差額が生じている。
高速自動車国道四国横断自動車道中村阿南線 三豊鳥坂IC新設事業	966	644	322	三豊鳥坂IC工事は完成し供用を開始しているが、開通後も付帯事業等の残事業を平成18年度に引続き実施する必要があること等により、差額が生じている。
高速自動車国道中国横断自動車道岡山米子線 岡山総社IC～総社PA改築事業	717	542	175	工事数量の確定等により、差額が生じている。
高速自動車国道中国横断自動車道岡山米子線 湯原IC～蒜山IC改築事業	1,103	920	183	工事数量の確定等により、差額が生じている。
高速自動車国道近畿自動車道松原那智勝浦線 堺TB、平井TB、堺IC、岸和田和泉IC、岸和田TB改築事業	2,698	1,047	1,651	平井TB設置工事及び堺TB、岸和田TBの車線切替工事等は完成し供用を開始しているが、既設料金所撤去等の残事業を平成18年度に引続き実施する必要があること等により、差額が生じている。
高速自動車国道中央自動車道西宮線等平成17年度修繕事業	21,185	19,780	1,405	関係機関との協議による一部工事(橋梁修繕)の遅延等により、差額が生じている。
一般国道31号(広島呉道路)平成17年度修繕事業	70	60	10	工事数量の確定等により、差額が生じている。
高速自動車国道中央自動車道西宮線等平成17年度災害復旧事業	4,200	1,820	2,380	災害復旧事業費については、安全性を考慮し、過去の実績をもとに最大規模の額を債務引受限度額として設定していたが、結果的に平成17年度は、H17台風14号で被災した箇所のみであったことにより、差額が生じている。
一般国道201号(八木山バイパス)平成17年度災害復旧事業	40	16	24	災害復旧事業費については、安全性を考慮し、過去の実績をもとに最大規模の額を債務引受限度額として設定していたが、結果的に平成17年度は、H17台風14号で被災した箇所のみであったことにより、差額が生じている。

注) 単位未満切捨て

注) 平成17年度に債務引受け契約を行ったものをすべて記載